



子どもたちの頑張る姿に、保護者の応援にも熱が入ります。

緊張しながら、それぞれの研究テーマについて説明しました。

若 全力を尽くして
きランナーが力走 **1/8**

第1回ジュニアマラソン大会が開催されました。この大会は、藤岡市民マラソンに代わる大会で、市内の小中学生合わせて602人が参加しました。

コースは陸上競技場内のトラックと総合運動公園内を組み合わせたもので、シンプルながらも細かなアップダウンが続くタフなレース。当日の天候は曇りで、また気温も低く、絶好のマラソン日和とは言えませんが、選手たちは沿道の応援を受けながら寒空の下を一生懸命駆け抜けました。



研 郷土研究や理科研究
研究成果を発表 **12/26**

小中学生が郷土藤岡の研究や理科分野の実験・観察の研究を発表する「藤岡教育フェスタ」が総合学習センターで開催され、優秀賞を受けた約160人が自身の研究を発表しました。鏡のくもりを防ぐ方法や神流川の水生生物の研究、平井城や七輿山古墳についての研究など、小中学生の独自の視点と工夫の詰まった発表となりました。

また開会行事では、優秀賞の表彰のほか、市少年の主張大会最優秀者2人と県中学校英語弁論大会出場者1人の発表も行われました。



残り火で焼いた繭玉などを食べると健康に過ごせると言われています。



燃 伝統行事「どんど焼き」
える炎に無病息災を願う **1/14**

お正月を過ぎると各地でだるまやお正月飾りを燃やすどんど焼きが催されます。藤岡地区のどんど焼きには約500人が訪れ、青空に燃え上がる炎を見上げ無病息災を願いました。会場では繭玉や甘酒も振る舞われ、訪れた人は笑顔で小正月の行事を楽しみました。



「かいこの学校高山社」などの札が読まれました。

郷 日野小児童が作ったかるたを採用
土愛を深める **1/14**

市内の名所・名跡などを題材としたかるたを通じ郷土愛を深めることを目的として、藤岡商工会議所青年部主催による「第1回藤岡カルタ大会」が開催されました。大会は3人1組のチーム戦で、札が読み上げられると子どもたちは素早く反応し、熱戦が繰り広げられました。

市長は「寒い中での活動ですが頑張ってください」と激励。



安 火災の予防を心掛けて
心して過ごすために **12/28**

消防車にて市内各地域を警戒および巡回広報し、市民に火災予防を呼び掛ける歳末警戒が年末に行われました。歳末警戒初日、新井市長、冬木市議会議員や消防団役員らが2班に分かれ、藤岡消防署、鬼石消防分署と各分団を訪問し、防火啓発に取り組む消防団員らを激励しました。



教わった呼吸法を早速実践する参加者たち。

心 ちょっとした工夫
にやすらぎをあたえよう **12/25**

まちなかキャンパス「心身を整えるリラクゼーション法」が会遊亭で開催されました。ストレスを軽減し心身の健康を維持するための、手軽に短時間でできる方法として呼吸法を紹介。参加者たちは講師の話にしっかり耳を傾け、リラクゼーション方法を学びました。